



由
 心
 共
 同
 祈
 願
 五
 十
 五
 号

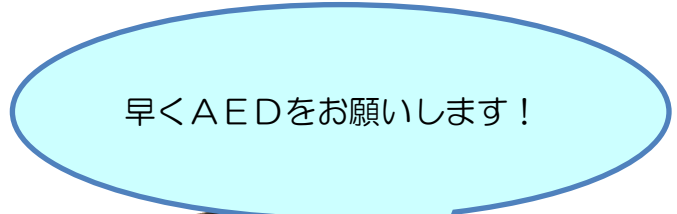


勉強会をしました

(救急処置講習)



胸骨圧迫は腕だけではなく、自分の体重をかけて行ないましょう！



早くAEDをお願いします！



AEDの指示通りにパッドを貼って下さい。その後も指示に従って冷静に行動しましょう！



<ボランティアさん 紹介 (H29年1月~H29年2月)>

伊藤善三郎様・高木清栄様 (絵画)、甲斐啓義様 (写真)、
大場正光様 (うたごえサークル)、くすのき会様 (カレンダー作り)
中山博人様 (生け花)、演歌このみ会様 (カラオケ・脳トレ・レクリエーション)
野菊の会様 (銭太鼓等)、道上保育所様 (歌、踊り等)

ありがとうございました

<編集後記>

今年度は『ふぁみりいの良さをアピールしていく』というテーマでご利用者様の笑顔をたくさん載せてみました。来年度もよろしくお祈いします。

(高杉・甲斐・廣畑・後藤)

<ゆっくらみなひゃあ 第55号>

題字：渡邊 麻子 様

上手くかけたかな？

発行：平成29年3月

発行者：〒720-2104

福山市神辺町道上中ノ町 2977-1

(TEL)084-960-0300

(FAX)084-960-0301



リレーメッセージ

母の軌跡

高尾 富美子
(高尾 モヽコ様の娘様)

母は、夫を第二次世界大戦でフィリピン・ルソン島において戦死、母二十三歳、夫二十七歳でした。その後幼子の私を大切に育ててくれました。高尾家の柱となり家族を支えてきました。若い頃備後絨織物工場に勤務し、会社の推薦で、自宅に工場を建て六台の織機で遅くまで夜なべをしながら頑張っていました。こうして文章をしたためていても、走馬灯のように当時を思いだしなつかしく思います。



昭和四十四年四月に今の住所に移り住み、私が縫製の内職に、母が手伝いをしてくれるようになりました。母は健康で病気になることもなく、好きなカラオケ教室、北部市民大学での民謡教室、近所のみなさんとグループサークル等、楽しく過ごしていました。

要支援で、K施設でプールリハビリも楽しんで通所していましたが、二十六年八月突然体調をくずしまして、総合病院で九十歳台では、初めての検査も受けて弱気も出さず治療に励みました。退院しても体力が弱っているのか、度々入院、退院を繰り返し、最近やっと落ち着いています。

ふぁみりいに、お世話になるようになって、一年数か月過ぎますが、怪我の治療、病気のこと、色んなトラブルを丸々受け入れてくださり、医療面が充実していて母をお願いして本当によかったと感謝の念でいっぱいです。月二回の病院での検査も夫が協力してくれ、介護タクシーで出かけますが、心ばかりか笑顔で出かけます。

ふぁみりいの皆様が、母に優しく、温かく接してくださり、そして私達に心くばりをして頂き私達も元気を頂いています。一生懸命も少し慣れ、距離を取るのも必要なのかと、色々勉強です。

ふぁみりいの皆様の力を借りながら、三人で笑顔で楽しく、大切な母の娘である事に誇りを持って。 天国の父に・・・母をまもって下さい。

「母」

作者 あけがらす 暁鳥 びん 敏

十億の人に

十億の母あれど

わが母にまさる

母あらんや

新年会

「野菊の会」様来所



「野菊の会」様！
いつもありがとうございます。

御利用者様も新年会を楽しみにされ、
今年もいい年になると言っておられました。

